

梨本清一君 阿部さん、もしかしたらドキドキされているのでしょうか？ 皆んなカボチャの
畠だと思って、思いきりお話しをお楽しみ下さい。

今井克義君 樋口大先輩の差し入れの「たくあん」、美味しくいただきました。皆様いかがで
したでしょうか？

笹原壮玄君 春のもどりで身もひきしまりますが、庭の梅が匂ってきます。卓話に期待！

佐藤弘志君 馬場さん、阿部さん卓話楽しみにして居ります。

早川龍雄君 馬場さん、阿部さんの卓話楽しく聞かせてもらいます。

小林繁男君 馬場さん、阿部さん卓話楽しみにしています。

外山晴一君 しばらく休みましてすみませんでした。

阿部勝子君 今日の卓話お聞きぐるしいかと思いますが宜しくお願い致します。

柄沢憲司君 馬場さん、阿部さん卓話楽しみにしてました。

卓 話：

「雑感、報道を聞いて」 馬場直次郎会員



今日、例会場へ来て、竹之内さんから、本日卓話ですので宜しくお
願いますねと言われ、寝耳に水、全く考えてもいなかったので、瞬
間、頭の中は真っ白、パニック状態になりました。ファックスで依頼
されていたことをすっかり忘れていました。ままよ何とかなるであろ
うと覚悟を決め、壇上に上がった次第なのです。

さて、今日は噂の国会議員「鈴木宗男」さんの色々な疑惑について
の国会喚問の報道についてお話を進めていこうかと思っております。

全国民注視の中、色々な質問を浴びせられ、お終いには、悪のデパ
ート、いや悪の総合商社とまで決めつけられ、四面楚歌の中、どんな反応をするのか興味津々、ラ
ジオに耳をそばだてていたのだが、たいして動じる事も無く、のらりくらりと答弁をし、決して尻
尾をつかませない、肝心なところへ来ると、忘れてしまいました。覚えていませんの連発、なかな
かの役者やのう～と思わず唸ってしまいました。かつて「ロッキード事件」の小佐野賢治でさえ、
ペンを持つ手が、わなわなと震え、止まらなかったことをはっきりと覚えています。そのことを考
え、役者が二枚も三枚も上のように感じました。

戦後と言われて久しいのですが、日本をダメにしたものの中に教育の偏向、そしてマスメディアの
偏向の2つが取り上げられるが、そのマスメディアが自由、平等の名のもとにどんなことでもやれ
る、という思い上がり、そして偽善、これら全てが日本をダメにした元凶なのです。国民皆ワイド
ショー的な軽い人間に成り下がってしまったのです。悪名高いドイツのヒトラーがナチスを率いて
ドイツ全土を制圧出来たのも、あらゆるメディアを総動員をし、国民を騙して戦争へと駆り立ててい
けたのも、そのメディアなのです。

そんなことを思い起こすと、私達はメガネの3つも4つも掛けてしっかりと、どれがほんまものか見る目を養っていかなければなりません。国会喚問の実況中継を聞きながら感じたことを述べてみました。

「夢をけずり乍ら」 阿部 勝子会員



“夢をけずり乍ら年老いてゆく事に気が付いた時、初めて気づく空の青さ・・・・” さり気なく耳にした谷村新司の歌の一節が胸にジーンとひびきました。

もらい火とはいえ火事に遭い、家と家財道具をいっさい失い、身重な体は間もなく臨月を迎えようとしていました。これからいったいどうなるのだろう、店を再び続けてゆけるのだろうか。考えがまとまらない日が続いていました。そして気づけば谷村新司の歌を夢中になって聴くようになりました。詩の文句とその時の状態は決して同じものではなかったけれど、何故か私の心を打ったのです。

詩のもつ深みのある言葉、平凡が一番幸せでありそして人間愛の尊さ、困った時の他人のやさしさが身にしみて 涙しながら聴き入りました。今からざっと30年近く前の事です。谷村新司の講演が新潟県民会館にあると知った時は、勿論万障繰り合わせて出掛けました。そこで見出したのは愛に満ちた語りぐさの他に彼の持つダンディズムでした。音楽が好きだから作っている訳じゃない、ビジネスのために音楽をやっている訳でもない、人間が好きだから素敵 な人に会いたいからそして人と人が会おうときの感動を求めて音楽を作っているのだと言うのです。

今世の中を騒がせている鈴木宗男議員という男そもそも真紀子大臣の国会訊問に再三顔を出すようになってから「うるさく良くしゃべる男、一度聞いたら忘れられない声」という印象で、それにいつもニヤニヤしているという感じの人でした。真紀子さんの足を引っ張りに飛び出してきたのは今になって充分納得のいくところですが、外務省の内容についても妙に詳しいし、この人は売名行為が目的なのかなとも写りました。果たして現在の様な展開になるとは御自身も思っても見なかった事でしょう。少なくとも出しゃばらなければ墓穴を掘ることもなかったかと・・・・。それに不思議なのは外務省あたりのキャリアと言われる超インテリ層の方々は宗男議員の様なタイプつまり強引ではあったり強い人に弱いのだという事。全く情けない。それらの事情も明るみになっただけでも真紀子さんのやった成果は大きい最後までやり遂げずに大臣をやめたけれど意義があったと思います。もっとも今回の騒動については真紀子さんが随分前にいみじくも言っていたそうです「あの鈴木さんはほんとにも今に色んなボロが出てくるから」つまり彼女は宗男議員の行っている諸々の悪事を当時から知っていたことになります。そこで心配なのは彼女だけでなくかなりの議員の方々も知らない訳がないと思うのです。特に族議員と言われる自民党の大きな派閥の面々・・・・しかし問題は今回も又、宗男議員1人が悪者になり1人葬られると知っていながら黙認し、むし